日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	キャリア実習B	
科目基礎情報					
開設学科	こども学科	コース名	保育士コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	180時間
単位数	4単位	授業形態	実習		
教科書/教材	日本工学院作成の「キャリア実習Book」（冊子）				
担当教員情報					
担当教員	姜 華	実務経験の有無・職種	無		
学習目的					
<p>保育士になるための基礎知識、技能、備えるべき心構えを学ぶことが目的となる。通常の保育実習とは異なる本校独自の科目であり、時給をもらいながら行う実習活動である。将来実習先での就職を念頭に置いたものであるため、より高い意識をもって実習に臨むことが強く求められる。事前指導では、実習全体と実習先に提出すべき書類等について学び実習への準備を万全にしていく。事後指導では、反省会にて各自の学びを発表するなかで、保育者としての省察力・分析力を習得していくことを目的としている。</p>					
到達目標					
<p>①キャリア実習の目的と意義について理解する。②保育士になるための基礎知識、技能や態度、心構えについて学ぶ。③保育士としての職務内容全般について理解する。④実習に向けての十分な事前準備や教材研究を行うことができる。⑤子どもの最善の利益を理解し、かつ保護者とのコミュニケーションの方法を理解する。⑥実習を振り返り、自己の課題を明らかにすることができる。⑦保育士としての自分独自の保育観をもち、実践に取り組むことができる。</p>					
教育方法等					
授業概要	<p>大きく分けると以下の3つに分けることができる。 ①実習の事前指導、②実習活動（学生自身）、③実習の事後指導。なお、キャリアは、保育士養成校での学びを踏まえ、社会人として働くことを意識した実習活動である。将来は実習先での就職を念頭に置いた考えが含まれている。キャリア実習は、本校独自の取り組みで、有給制の実習であるため、より高い意識をもって実習に臨むことが求められる。</p>				
注意点	<p>実習科目であるため、まずは学生全員に対して実習関連の説明を行い、その後は個別指導を中心に進める。実習中は、学生本人による勝手な判断を控えており、些細なことでも教員に報告し、場合によっては相談を行うこと。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	%	各実習園の総合評価による		
	小テスト	%			
	レポート	%			
	成果発表 (口頭・実技)	%			
	平常点	%			
授業計画（1回～20回）					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
2回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
3回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
4回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
5回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
6回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
7回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
8回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
9回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
10回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
11回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
12回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
13回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
14回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			
15回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う			

授業計画（16回～20回）

回	授業内容	各回の到達目標
16回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う
17回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う
18回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う
19回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う
20回	実習先で実習を実施	各自、実習園で実習を行う
21回		
22回		
23回		
24回		
25回		
26回		
27回		
28回		
29回		
30回		